

## そ の 他

# 事業別行政サービス成果表

## 1. 事業名等

事業名	選挙啓発事業		決算書頁	168
分野	07 その他			
所管部・課	選挙管理委員会事務局	作成者	事務局長 太田 康博	

## 2. 事業の目的

<p>平常時において選挙の重要性等を啓発し投票率の向上や明るく公平な選挙の推進を図る</p>
--

## 3. コスト情報

(単位:千円)

事業コスト	23年度	22年度	比較	財源	23年度	22年度	比較
総事業費	365	308	57	一般財源	365	308	57
内 事業費	365	308	57	国県支出金			0
内 職員人件費			0	地方債			0
内 公債費			0	特定財源(都市計画税)			0
参考 職員数(人)			0	特定財源(その他)			0
再任用職員数(人)			0				

## 4. 事業目的達成のための手段

(単位:千円)

<細事業1>	選挙啓発事業	細事業事業費	365
(1)対象者(建設事業の場合は施設名及び所在地)	有権者		
(2)対象者数(建設事業の場合は面積・延長等)			
(3)概要	<p>政治講座を開催し、政治・選挙への関心を高める。</p> <p>市内、小・中学校の児童・生徒を対象に選挙啓発ポスターを募集し、若年層の政治・選挙に対する意識を高める。</p> <p>啓発用懸垂幕を掲示するほか、啓発物資を作成・配布し、選挙意識の向上を図る。</p>		

## 5. 事業の成果

23年度に2回開催した講演会において約147名の参加があり、講師の講演を通じて参加者への政治・選挙に対する興味・関心の向上が図れた。また、啓発ポスターの募集については、市内小・中学校等の児童・生徒を対象に啓発ポスターを募集した結果合計53点もの応募があり、優秀作品を表彰及び県選管へ提出するなど、若年層に対する政治・選挙に関する意識付けとした。さらに常時啓発については、選挙啓発冊子の活用や標語入りカレンダーを8,000枚作成し、成人式での配布や各行政センター窓口などに配置することにより、正しい選挙のルールの浸透に努めた。

選挙啓発事業は、その効果が見えにくく、地道ではあるが継続することに努めたいと考えている。

直近の選挙	投票率	22年度の選挙	投票率	23年度の選挙	投票率
平成19年7月29日執行 参議院議員通常選挙(選挙区)	59.95%	平成22年7月11日執行 参議院議員通常選挙(選挙区)	58.93%	平成23年4月10日執行 兵庫県議会議員選挙	40.87%
平成21年7月5日執行 兵庫県知事選挙	34.72%	平成22年10月17日執行 川西市長選挙 川西市議会議員選挙	市長選挙 55.49% 市議選挙 55.50%		
平成21年7月26日執行 川西市農業委員会委員選挙	無投票				
平成21年8月30日執行 衆議院議員総選挙(小選挙区)	68.82%				

## 6. 事業の評価(この評価は、各細事業の個別課題を抽出して行ったものです。)

自己評価	B	妥当性の視点から	効率性の視点から	有効性の視点から
		<input checked="" type="checkbox"/> 適正である(3点) <input type="checkbox"/> 検討余地あり(2点) <input type="checkbox"/> 改善すべき(1点)	<input type="checkbox"/> 適正である(3点) <input checked="" type="checkbox"/> 検討余地あり(2点) <input type="checkbox"/> 改善すべき(1点)	<input type="checkbox"/> 適正である(3点) <input checked="" type="checkbox"/> 検討余地あり(2点) <input type="checkbox"/> 改善すべき(1点)
9・8点:A 7・6点:B 5～3点:C	<b>【「検討余地あり」「改善すべき」と評価した点】</b> ・公正な選挙の推進について効率的な手法がないか検討する余地がある。 ・投票率は、選挙啓発のみで効果を評価できないことから有効性を検討する余地がある。			

## 7. 事務局長が考える今後の方向性、見通し等

拡充

継続

縮小

当該年度の事業全体の課題や、評価を踏まえた改善方策などについて

公正な選挙が行われるよう、常に機会を捉え啓発活動を実施しているが、更なる効率的な取り組みが行えるよう、他市等の事業も参考にしながら研究を行う。

また、選挙啓発の取り組みの効果を正確に測定することは容易ではないが、前回と比較しての有効性の把握に加え、新たな取り組みの実施による事業効果の向上に努める。

過去10年間の総括として、事業の成果や課題、今後の方向性について

若年層の政治や選挙に対する関心を高めるために、成人式での啓発冊子等の配布や、市内小・中学校等への投票箱等の貸し出しなどを行っている。今後も取り組みを継続し、状況の改善に向けて積極的に取り組んでいく。

このほか、講演会への市民の参加人数を増やすための工夫や、選挙時の街頭啓発活動の充実なども行い、公正で市民の意思が適切に反映される選挙の推進に向けて、取り組みを充実させていく。

# 平成23年度決算成果報告書

---

平成24(2012)年9月発行

発行 川 西 市

編集 総合政策部財政室  
総合政策部政策推進室政策課

〒666-8501

兵庫県川西市中央町12番1号

TEL 072-740-1111